

2026 年度 心臓血管外科専門医 修練指導者申請の手引き

以下の要領で 7 月 1 日から認定業務を行います。認定されれば心臓血管外科専門医である限り有効です。**※修練指導者には更新制度はありません。すでに資格をお持ちの方は「専門医の更新」のみ申請を行って下さい。**

下記の注意点をよく読み、過不足なく書類を揃えて申請して下さい。
書類に不備がある場合、審査会議に提出できない場合でも申請料は返却致しませんのでご注意下さい。

※提出された業績は、返却いたしません。

一度提出された業績は、返却いたしません。書類一式の控えはご自身で保管をお願いします。

原本は提出せず、写し（コピー）を提出してください。

※メールでの申請書類提出はできません。

申請書類は国内・海外在住問わず、郵送等で提出してください。

申請条件

修練指導者の認定申請者は、
心臓血管外科専門医制度施行細則第 8 条に定めるすべての資格を具えていることが条件です。

- (1) 心臓血管外科専門医であること
- (2) 下記のいずれかであること
 - ・ 1 回以上更新した心臓血管外科専門医
 - ・ 日本心臓血管外科学会国際会員
- (3) 心臓血管外科に関する掲載論文（原著及び症例報告）で査読制度のある全国誌以上の筆頭論文を 5 編以上有すること
掲載済みの論文のみ使用可能とする
- (4) 術者として難易度 B 以上の手術経験 100 例以上を有し、
且つ、内 30 例以上は難易度 C であること（生涯における経験）
- (5) 上記の申請資格については機構総会で最終判断する

※ 心臓血管外科専門医の更新年にあたる方は、初回・2 回目以降のいずれも同時申請できます
ただし申請書類はそれぞれに作成、送付する必要があります、同じ内容の業績でも 1 部のみ作成して兼用することはできません。必ず「更新申請書類一式」と「修練指導者申請書類一式」を個別にご作成頂き、それぞれの封筒でお送り下さい。

※ 更新歴がなく、心臓血管外科学会国際会員申請中（未認定）の方は申請できません

※ 論文業績について、掲載証明書の利用は認められません

提出書類

修練指導者の認定申請者は、心臓血管外科専門医制度施行細則第 9 条に定めるすべての書類を添えて認定機構に申請する必要があります。

書類はすべて A 4 サイズに揃えてご提出下さい。

- (1) 申請書（様式 1、2、3-1、3-2、3-3、3-4、4-1、4-2）
- (2) 心臓血管外科専門医認定証（写）
有効期限内のものであることをご確認下さい
- (3) 必要な方のみ
日本心臓血管外科学会国際会員認定証（写）
※ホームページ上の国際会員名簿でも可
（該当ページを印刷し、申請者の氏名にマーカーで色をつけて下さい）
- (4) 論文の別刷りまたはコピー
表紙だけでなく本文もコピーすること
- (5) 手術記録のコピー
手術内容がわかる記事を全文提出のこと、その際、患者の氏名・ID は必ず消去すること
手術記録は、施設の診療録（病院内で使用されているフォーマット）であることが確認できる形式のものを提出してください。施設の記録と判断できない簡単なテキスト形式（Word データのようなもの）の手術記録は、認められない場合があります。
- (6) 申請料の納入を示す記録のコピー
サイズの小さいものは A4 用紙に貼り付けて下さい

申請期間

2026 年 7 月 1 日（水） ～ 2026 年 8 月 31 日（月）（必着）

上記の期間内に、申請手数料をお振り込みのうえ、申請書類一式を下記の宛先にお送り下さい。配達記録が残る方法で送付し、書類の到着通知があるまでの配達状況は自己管理して下さい。個別の到着確認・受付確認の質問には対応致しかねます。

申請手数料

22,000 円 ※本体価格 20,000 円 + 消費税(10%)2,000 円

振込先：

みずほ銀行 飯田橋支店（店番号 061）

普通口座番号：2139342

口座名義：心臓血管外科専門医認定機構

※振込の記録となるものを申請書に必ず添付して下さい。

提出先 >>

〒112-0004

東京都文京区後楽2丁目3番27号

テラル後楽ビル1階

日本胸部外科学会内

3 学会構成 心臓血管外科専門医認定機構 行

TEL 03-3812-4253

※専門医申請書類在中 <修練指導者申請>

※印刷してご利用頂けます

「専門医更新」と同時申請の方は、封筒を分けてそれぞれに送付して下さい。

各種お問い合わせ

心臓血管外科専門医認定機構 事務局
cvs-master@jpats.org

- * 例年、同時期に多くの申請があり、ご回答にはお時間がかかる場合がございます。
ご不明点は、申請締切までの時間に余裕をもってお問い合わせ下さい。
- * 不合格となった場合でも、申請手数料は返却いたしません。
- * 申請書類及び申請料の両方が揃ってから、メールにて受領通知をお送りします。
入金確認は即日ではありませんので、お時間をいただきます。
- * 書類不足や審査で指摘があった方には事務局よりご連絡をいたします。
初回審査 → 再審査期間 → 最終判定会議（12 月予定）を経て、最終的な合否が
確定しましたら合否通知をお送りします。